

フューチャー・デザイン・ワークショップ 2020

主催：東京財団政策研究所、日本学術会議経済学委員会・環境学委員会合同フューチャー・デザイン分科会
共催：高知工科大学フューチャー・デザイン研究所、総合地球環境学研究所

日時：1月25日（土）12：00～18：40、1月26日（日）9：00～15：30

会場：ベルサール六本木グランドコンファレンスセンター RoomA

〒106-0032 東京都港区六本木3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー 9F

プログラム（暫定版・敬称略）

1月25日（土）

時間	発表者	所属	発表タイトル
12:00-12:10	小林慶一郎	東京財団政策研究所 研究主幹	ご挨拶
12:10-12:40	西條辰義	日本学術会議、東京財団政策研究所、 高知工科大学フューチャー・デザイン 研究所、総合地球環境学研究所	「フューチャー・デザイン：実践の原則」
12:40-13:10	伊東章裕	京都府 建設交通部 水環境対策課	「京都府版下水道場『令和 京（みやこ） 道場』におけるフューチャー・デザインの 実践」
13:10-13:40	岸本悠記	京都府 府民環境部 公営企画課	「仮想将来人になりきって」
13:50-14:20	高橋雅明	矢巾町 企画財政課	「フューチャー・デザインを活用した総合 計画の策定」
14:20-14:50	楠本直樹	吹田市 環境政策室	「吹田市第3次環境基本計画の策定に向け てフューチャー・デザインの実装」
14:50-15:20	分部亮	経済産業省	「フューチャー・デザインの可能性と経産 省における実践の計画」
15:30-16:00	山口正裕	松本市 政策部 政策課	「松本市でのフューチャー・デザインのとり くみについて」
16:00-16:15	杉本隆之	宇治市 文化自治振興課	「官民学連携で取り組むフューチャー・デ ザイン ～市民協働への広がり～」
16:15-16:30	上島 均 瀬戸真由美	フューチャー・デザイン宇治	「市民団体によるフューチャー・デザイン の取り組み」
16:40-17:10	森重健一郎	岐阜大学大学院医学系研究科	<FD+医療> 「岐阜飛騨医療圏における持続可能な周産 期医療システム構築の試み」
17:10-17:40	加藤隆弘	九州大学病院 精神科神経科	<FD+医療> 「ひきこもりという現象から みる未来社会の課題と可能性」
17:40-18:10	藤本千里 (代理発表)	東京大学大学院医学系研究科・ 耳鼻咽喉科頭頸部外科	<FD+医療> 「臨床医学分野におけるフ ューチャー・デザインの役割」
18:10-18:40			<FD+医療> ディスカッション
19:00-20:00			学術会議フューチャー・デザイン分科会 (東京財団政策研究所 会議室 A)

1月26日(日)

時間	発表者	所属	発表タイトル
09:00-09:30	廣光俊昭	財務総合政策研究所	「世代間倫理における責務と互惠性」
09:30-10:00	フューチャー・デザインゼミ(田中徹他)	慶應義塾大学大学院博士課程教育リーディングプログラム	「リーディングプログラムにおける“フューチャー・デザイン”ゼミ活動」
10:00-10:30	倉敷哲生	大阪大学大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻	「フューチャー・デザインに基づく未来教育」
10:40-11:10	Raja Timilsina	高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所	"Future Design and Social Cohesion: Evidence from Nepal"
11:10-11:40	Shibly Shahirier	Brac University and RIHN (地球研)	"Intergenerational sustainability dilemma and a potential solution: Future ahead and back mechanism"
11:40-12:10	Mostafa Shahan	高知工科大学	"How do individuals behave in intergenerational sustainability dilemma? A strategy-method experiment"
12:20-12:50	中川善典	高知工科大学	「仮想将来人たちがアイデア発想能力を最大限に発揮して討議できるようになるための紙芝居作成の試み ～近畿地方のある自治体でのフューチャー・デザインの実践例を素材として～」
12:50-13:20	シンギュラリティゼミ(牧野司他)	慶應義塾大学大学院博士課程教育リーディングプログラム	「リーディングプログラムでの『サイエンス・フィクションワークショップ』」
13:20-13:50	井上信宏 武者忠彦	信州大学経法学部	「2019年の実践を通じたFD手法開発と時間選好・リスク選好に及ぼす将来世代インパクト - 松本市における実践と佐久穂町における準備作業」
14:00-14:30	原圭史郎	日本学術会議 東京財団政策研究所 大阪大学大学院工学研究科	「フューチャー・デザインの政策応用の可能性と効果」
14:30-15:00	青木隆太	首都大学東京	「ニューロサイエンスを活用したフューチャー・デザイン研究」
15:00-15:30	小林慶一郎	東京財団政策研究所	「新しい世代間『資産』の創造 - フューチャー・デザインの経済理論」